

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

地元の良さ、再認識



大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

汗をかいてこそ
生まれる

地域のつながり

— 様々な地域活動を行う —

やまき ふみこ
八巻 文子さん

湯津上地区を流れる巻川。その川辺がキレイになっている場所を見たことがありますか？今回は那須塩原市で不動産建築業を営みながら、お住まいのある地域の草刈り、朝市、ありがとうの会、小学生への租税教室など、様々な活動を行っている八巻さんにお話を伺いました。お仕事のみならず、地域の活動を通して得られるものとは？

●川辺の草刈りを始めた経緯

八巻さん—「人の心ってさ、草がボーボーに生えてるところにはゴミを捨てるんだよね。それが嫌だった。それが嫌で草刈りが始まって、範囲もだんだん広がっていった。最初は草刈りも花植えも全部一人。今は手伝ってくれる人たちが10人位いるかな。」



地域の人たちと交流する八巻さん（左）

●広がる輪とご近所付き合い

八巻さん—「やっぱり、継続は力だよね。草刈りを続けていると、やってくれる人って出てくるんだね。早くやめちゃうと、そうはならないんだと思うんだけど。一番嬉しいのは、周りをお願いしたんじゃなくて、自発能動的に、ご近所の人たちから広がっていったということ。キレイにすると気持ちいいんだなっていうのを、思ってくれる、感じてくれる。言葉に表さなくても、通じてるのが嬉しいね。そうすると、おはようとか、今日もやってるね～とか、ご苦労さんですとか、近所の付き合いができる。そういうのが嬉しくてやっているだけです。笑」

●心の根幹にあるのは「周りが良くなると自分も良くなる」という教え



みんなが来やすい空間にしよ
うとご自身で設計したご自宅
に、地域の人たちが集う。

八巻さん—「人のために火をともしれば、我が前あきらかなるがごとし」という日蓮大聖人の言葉なんですけど、それが信条です。地域や周りが良くなると、自分も良くなるからね。経済なんかも同じだと思うんですよ。私は仕事人間だったから、会社を守るんだって必死にやってたけど、結局、自分の会社を守れるのは、周りの人たちがいるからこそ。私らの仕事って、不動産を持つ人、売る人、携わった取引先とか、いろんな人の思いをのっけて仕事をするので、儲け主義で自分だけ良ければいい訳じゃないと思う。地域のために何かをやらせてもらって、良かったよって言われるような仕事を一番に心がけています。」

●仕事だけでは得られない「豊かさ」

草刈りだけでなく、ボランティアで朝市を運営したり、仕事以外の活動を行うことについて伺った。

八巻さん「こういう活動をしていると、時間も考え方も豊かになりますよね。いろんな方と知り合いになるし。違う世界の人たちと知り合うっていうのは、いろいろ学ぶことがあります。仕事だけだと考え方も偏っちゃう。だから、他の活動をする事で自分自身のバランスを取っているんだと思います。」



ありがとうございますの会でも活躍する八巻さん。先月号でご紹介した川上さんとの一枚。

●これからやりたいこと-「生きがい」を持てる場所作り



草刈りをしたことで、川辺の植物も豊かに。

八巻さん「汗をかいてコミュニケーションを取ると、人と人の距離が早く縮まりますね。今後はみんなで集まれる家庭菜園を作り、子どもさんから年配の方まで、畑談議をしながら集える場所が作れるといいなと思ってます。

できた野菜は、その場で販売して、自分で作ったものを売れる喜びを味わっていただき、子どもたちには、立派な農家の担い手に育つ子がいたらいいなと思います。」



取材した方に聞きました!

あなたの好きな大田原

巻川を望む風景 (湯津上地区・蛭田)

2月下旬頃から、川辺一面に菜の花が見られるそう。撮影した12月中旬、寒さの中、数輪の花が咲いていました。



オススメは夕陽の時間

八巻さんと地域の方が整備している場所。一度いらしてみてください!



八巻さんのお話は常に前向き。そして、周囲のために自ら動くという一環した強さがありました。「体を動かして、汗をかいてやっていると、いろんな人とのつながりが生まれてくる」「楽しさがあふれていると人が集まる」という言葉が印象的でした。これからの目標という場作りは「家庭菜園をやってみたい」という移住したい人の要望にも合っているので、いろんな可能性が生まれていきそう!実現していくのがとても楽しみです! (白井)

空き家を探している方がいます!
お持ちの空き家を活用しませんか?



「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 Tel: 0287-23-1916

お問合せ

大田原市の移住相談窓口
大田原市移住・定住交流サロン

大田原市役所 総合政策部 政策推進課
大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階
Tel: 0287-23-8794

Mail: salon@ohtawara-ijyu.jp

大田原の暮らし、地域情報など発信中!



掲載したい情報をお寄せください!